

寒さに負けない ～早朝活動と体育～

「冬こそ元気に！早朝活動！」

みなさんは、冬の外遊びといえば何を思い浮かべますか？そうですね。もちろん、一輪車と竹馬ですよね。2月の早朝活動では、「一輪車」と「竹馬」を行っています。2年生が始まった4月からこれまで、毎週水曜日に早朝活動を行ってきました。早朝活動は、東雲小学校が大切にしている縦のつながりだけでなく、横のつながりを作っていくために行っています。普段の生活では、接することが少ない他のクラスのお友達とつながることを意識しています。「どうすればつながるだろう。」「どう声掛けをすれば、つなげられるだろう。」と子どもたちに問いかけながら活動しています。今月は、ペアの中で「もっと、前に倒れるようにしたら？」や「出来た、出来た！上手だね！」という声かけが聞かれます。「一輪車」「竹馬」を通して、つながりを越えた深まりを感じます。私たちも寒さに負けず、子どもたちを応援し続けます！



「たくさん走って 新たからおに」

今年に入り、体育の学習では「新たからおに」を行っています。「新」と名前につくのはなぜだと思いますか？そうです。1年生の時にも同じような運動を行ったからです。何が変わったのかというと、以前は「宝を集めている友達をおにがタッチする」というルールでしたが、腰ベルトに「タグ」を2つずつ身に着けて、「宝を集めている友達のタグをおにが取る」というルールで行っています。子どもたちは、たくさん宝を集められるように、「みんなでいろんな方向に走ってみようよ。」「左に行くと見せかけて右に行ったらいいよ。」など作戦を立てながら楽しんでいます。終わった後は「はあ、はあ。」と息を切らしながらみんなやり切った表情をしています。冬に体を動かすことは、風邪に負けない体づくりに役立つと言われています。これからも沢山走って丈夫な体を作ってほしいと思います。

